

職場体験事後学習について

皆さん、職場体験お疲れ様でした。皆さんはいずれ社会に出て仕事をします。今回経験したことを、皆さんの進路選択のヒントにしてくれればと思います。

今回の職場体験で学んだことを今後の生活に生かすため、個人新聞を作成して職場体験をまとめましょう。今回作成した個人新聞は廊下に掲示し、みんなで見るができるようにします。（文芸に出品するかも！？）それぞれ見ごたえのある新聞をつくって、みんなで将来について考えていきましょう。

（１）新聞の名前と記事の内容をきめよう

新聞の名前を決め、自分が体験したことをもとにどのような内容にするかを決めましょう。今回の職場体験を振り返って整理し、自分が書きたい内容をまとめましょう。

（２）レイアウトを考えよう

記事の内容がきまり、新聞の名前がきまったら、いよいよ新聞のレイアウトをきめます。レイアウトとは、どのような配置で記事を書いていくかです。大切なものを大きく扱ったり、みんなが興味を惹くように絵や飾りをしてみたりしましょう。

※レイアウトの基本

【１】見出しやイラスト、表などは全体の４割程度に

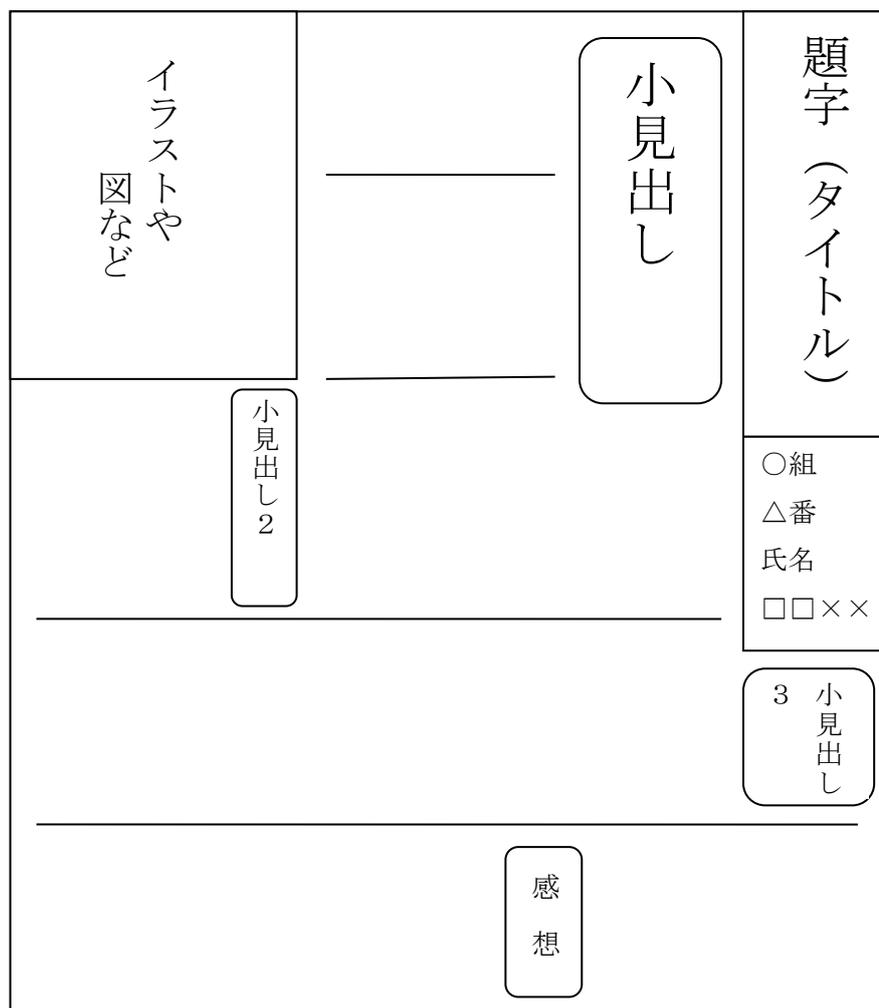
イラストや表は人目を引くものですが、入れ過ぎるとごちゃごちゃしてかえって見にくくなってしまいますので、本文に対して大体４割程度に留めておくとよいです。

写真は、皆さんの活動写真を１枚だけ入れますので、貼れるスペースを確保しておきましょう。

【２】似ている記事は近くに集める

似ている記事は一ヶ所に集めましょう。たとえば、レジ打ちの記事が紙面のあちこちに散らばっていると見る人は見にくいですね。同じような内容は一ヶ所にまとめて書きましょう。

【新聞レイアウト参考例】



(3) 記事をまとめよう

レイアウトがきまってどこにどの記事を書くかきまったら、今度は記事を書き込む準備をします。書きたいことを簡潔にまとめ、分かりやすい文章を作りましょう。

(4) 新聞に書き込もう

最後はいよいよ本番用紙に書き込んでいきます。基本的に記事は黒の名前ペンを使って書き込んでください。タイトル、小見出し、絵、グラフ、飾りの枠などは色を使って仕上げてください。色ペンや色鉛筆などを持ってきて、きれいなものに仕上げてください。